

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011「公募大賞」決定！ グランプリは山本聖子「ただ、山である。」

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)と、その子会社である阪神総合レジャー株式会社(本社:大阪市 社長:岡本交右)は、2011年9月17日(土)から11月23日(水・祝)まで六甲山上施設において、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011」を開催します。

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011」は招待アーティスト13組と公募アーティスト14組、総勢27組が作品を六甲山上の各所に展示しており、作品を鑑賞しながら六甲山を周遊するという展覧会です。

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011」の開催に向けて、2011年2月1日(火)から3月31日(木)まで公募部門の作品を募集しました。『六甲山の景観を活かし、六甲山エリアの魅力を一段と引き出せる作品』という本展覧会のプランを元に公募を行った結果、183作品の応募がありました。

その中から、厳正な審査(書類審査)によって、14組の公募アーティストを選出しました。

開催に先立ち、9月16日(金)に作品完成後の公募部門の審査を行い、六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2011「公募大賞」の各賞を以下の通り決定しました。

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011 公募大賞 グランプリ

アーティスト名:山本聖子

作品名:ただ、山である。

この作品は六甲山に生息する植物の断面や表面を顕微鏡写真として撮影し、その模様を透明ビニールシート上に拡大し、穴をあけています。

六甲山の植物そのものの素材(断面や表面)を生かし、見た目がやわらかく美しい作品です。

以前から「内と外」について関心をもって制作活動をしてきた作家は、この膜を通して観ることで、六甲山の自然の新たな側面を感じてもらいたいと考えています。

この度、グランプリを受賞した山本聖子さんには六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011「公募大賞」の副賞として賞金100万円も贈呈されました。



グランプリ受賞者の山本聖子さん



グランプリ受賞作品「ただ、山である。」 制作風景

山本 聖子（やまもと せいこ）プロフィール

1981年、大阪府吹田市出身、在住。

主な展覧会歴

2010年 個展 新世代の視点、山本聖子展「空白な場所」（コバヤシ画廊、東京）

2010年 吃驚 BIKKURI（国際芸術センター青森、青森）

2011年 VOCA 展2011 新しい平面の作家たち（上野の森美術館、東京）

<審査員について> 公募大賞の審査は以下の審査員が行いました。 ※敬称略、五十音順

岡本交右／阪神総合レジャー株式会社 代表取締役社長

三分一博志／建築家 「自然体感展望台 六甲^{しだ}枝垂れ」設計者

篠原資明／京都大学 大学院 教授

杉山知子／美術家、特定非営利活動法人「芸術と計画会議(C.A.P.)」代表

服部滋樹／graf 代表 クリエイティブディレクター

水野政一／彫刻の森美術館館長代行

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011「公募大賞」その他 各賞

準グランプリ（賞金30万円）

アーティスト名：スサイタカコ / 作品名：ムプ ムフ ムハハ

奨励賞（賞金10万円）

アーティスト名：畑 友洋 萬田 隆 / 作品名：森の陰影

クーパービジョン賞（賞金10万円）

アーティスト名：入山きらら / 作品名：蟹、山に登る。

※公募アーティストの作品を対象に、クーパービジョン・ジャパン株式会社が特別に選出する賞

特別賞 彫刻の森美術館賞（賞金15万円）

アーティスト名：山本麻世 / 作品名：ぬえのしっぽ

※公募アーティストの作品を対象に、財団法人彫刻の森美術館が特別に選出する賞



<土日祝のお問い合わせ先>

六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011 インフォメーション

TEL:078-891-0048 (10:00~17:00) / FAX:078-891-0757

e-mail: info@rokkomeetsart.com

<広報関係>

阪神総合レジャー株式会社 六甲事業部

TEL:078-894-2210 (平日9:00~18:00) / FAX:078-894-2088

e-mail: press@rokkomeetsart.com

